

白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！ ～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

☎農林課 ☎22-1253



おもしろいし市場

1月1～2日を除いて毎日9:00～18:00営業

■白石産ササニシキを使った日本酒お披露目会

2月5日(土)・6日(日)に、白石産ササニシキで作った日本酒「S A S A 秋天」の販売会をします。ご来店のお客さまには酒かすをプレゼント（無くなり次第終了）！

そのほか、冬野菜や地元の特産品、手作りお菓子などを取りそろえて、皆さんのお越しをお待ちしています。

●場所 福岡長袋字八斗蒔20-1

☎おもしろいし市場 ☎26-9778

■ホームページ・SNSで情報発信中！

ホームページ <https://www.sunpark.jp/>
ツイッターアカウント @omoshiro5106
インスタグラム Instagram.com/omoshiro1019/

バーバ工愛市

今月のオススメは、旬の野菜、干し柿、惣菜、手芸品などです。

①白石店（城北町・あそびの森近く）

毎週水曜日 9:00～12:00

②元JAみやぎ仙南福岡支店構内店

【3月12日(土)から営業再開】

毎週土曜日 9:00～12:00

☎JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市

☎25-3531

※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています（直売所により品ぞろえは異なります）。

※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

直売所のオススメ商品！

馬牛沼産直センター、バーバ工愛市のオススメ商品をご紹介します。店頭で販売していますので、ぜひお立ち寄りください。



▲桜餅（バーバ工愛市）



▲斎川凍豆腐（馬牛沼産直センター）

羽山産直市場わんこの家

【直売所】毎週土・日・祝日 10:00～15:00

【食堂】毎週土・日・祝日 11:00～14:30

新鮮野菜をはじめ、地元産の商品を取りそろえています。

●場所 白川犬卒都婆字岩ノ上32-2（国道113号角田方面沿い）

☎羽山産直市場わんこの家

☎090-7794-8640



馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日 9:00～16:30

新鮮冬野菜や斎川の特産品「斎川凍豆腐」、干し柿、へそ大根、梅干しをはじめ各種漬物などを取りそろえて、皆さんのお越しをお待ちしています。

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近

☎馬牛沼産直センター ☎25-0520



軽トラ市 毎週金曜日 9:00～12:00

新鮮野菜を安く販売！

●場所 すまゐるひろば

☎四電 ☎29-2451、090-9429-6145

小原いきいき直売所・小原なごみ茶屋・材木岩売店

【3月31日まで冬季休業】

☎小原公民館 ☎29-2031

歌壇

山家弘子選

冬ぬくし文字美しき見舞文
十二月八日軍靴の音聞こゆ
散歩道行き交う犬も防寒着
暖かき日和嬉しく障子貼る

【評】一首目、強風下、噴き上がる水の姿を面白く捉えている。張るとのとは、と思つての意の格助詞だ。
二首目、お伽の国とは母者の安らかな、理想の余生を指すのであろう。
三首目、一瞬立ち止まる作者、降りそそぐ落ち葉との出会いを叙するうた。

岩崎聰之介選
ダムの風に噴水三角の帆を張ると見つる間先
端ながれて崩る 高橋政男
この先もたのしくお伽の国にあればと老母の小さき背を見つ願う 森律子
幹太き撫のいぐねの十本余落ち葉降らすも散歩の途次に 末吉アツ子
一夜にて蔵王嶺白く変わる朝あたらしき年の家計簿届く 山田禮
飛んでいくレールの上で時過ぎる叶った夢はまるで違うのに 安藤聡
毎夜毎夜手足の胼にくすり塗りし亡母の仕草ふとしも思う 佐藤啓子
イナゴさんどこから来たの軒の下霜月なのに寒いだろうに 鎌田ねい子
山裾の日向にアナグマのんびりと寝ぼけ眼でうずくまり居る 佐藤育男
三日ぶりに晴れたる朝の蔵王嶺は雪化粧なり 齋藤巖
冬本番と 齋藤巖
ネックレス、ブレスレットにブローチも農婦なる今しまいおくのみ 佐藤ひろ子

柳壇

四電英夫選

物価高師走の財布風邪をひく
GOTOの宿でコロナの垢落とす
年金日増し束の間泡と化す
短日の夕餉は早く相撲見る
茜空今日も一日ガンバツた
三食は妻に感謝の金メダル
地域ぐるみ花壇整美で花植える
探し物そつつかしくなりよぎる老い
四代も生き来しことに気が引ける
良心が心の何処にあるか訊く
森律子
末吉アツ子
高子うぶん
佐藤啓子
安藤聡
菊川いつ子
菊地せつ子
佐藤清流
星明
遠藤舞
【評】一句目、病気で心が滅入っているときに、あたたかい心のこもった美しい文字の手紙をいただき心が癒され元気になったというのだ。
二句目、今年の十二月八日で日米開戦八十年。真珠湾攻撃に始まり原爆を投下され終戦。命を軽んじられた悲劇を忘れてはなるまい。
三句目、散歩を楽しむ人々も防寒着に。愛犬にも冬服を着せて。

地域包括支援センター

～いつまでも楽しみながら元気に暮らすために～

☎22-1466 ☎26-2699

オレンジカフェ

栄養についてのミニ講話があります。

●日時 2月1日(火)
9:30～11:00

●場所 中央公民館

オレンジカフェ 永井寛コンサート

●日時 2月15日(火)
10:00～11:00(受付9:30～)

●場所 中央公民館

●定員 70人(先着)

●受付 2月7日(月)9:00～

●申込方法 電話または窓口で申し込みください(定員となり次第締め切ります)。

いきいき百歳体操 体験教室

●日時 2月3・10・17・24日(いずれも木曜日)

10:00～11:30(受付9:30～)

●場所 介護予防センター

●持ち物 マスク着用、飲み物、動きやすい服装、上靴
※参加希望の場合は、事前に連絡をお願いします。

100歳おめでとうございます



伊藤 みつよ さん
大正10年12月16日生まれ



※令和元年5月4日撮影

年に数回のご家族との旅行やカラオケなどを楽しまれていたというみつよさん。

長生きの秘訣は、「栄養のあるものをよく食べていたこと」だそうです。